

## 大津市浄水場の概要

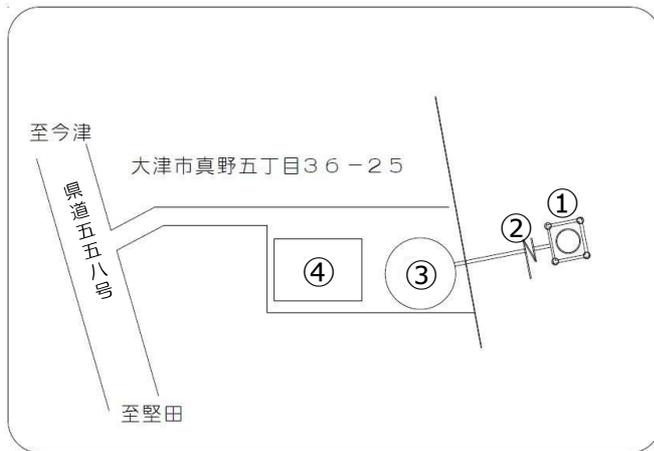
## 1) 真野浄水場

所在地	大津市真野四丁目25番34号
敷地面積	22,307 m <sup>2</sup>
竣工	昭和55年7月
能力	45,000 m <sup>3</sup> /日

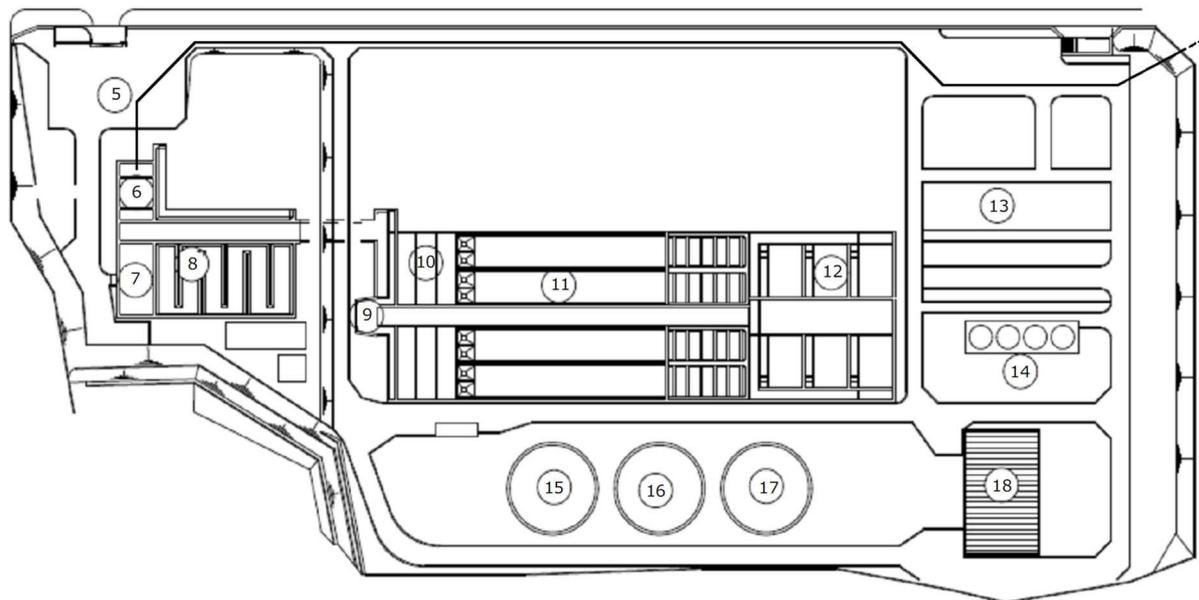
設備名		構造・規模・形式等	数量
取水設備	① 取水口	鋼管支柱 5m角 H=8m	1
	② 取水管	SP φ1,000mm L=500m	1
	③ 取水井	R C造 内径10m H=14.8m 有効容量 628 m <sup>3</sup> 取水ポンプ P=90KW D=300mm Q=11.11 m <sup>3</sup> /分 H=27m 4台	1
	④ 取水電気室	R C造 建築面積 112.72 m <sup>2</sup> (受配電盤、変圧器、直流電源盤)	1
	⑤ 導水管	SP φ800mm L=770.3m DIP φ600mm L=231.0m	1
浄水設備	⑥ 着水井	R C造 10.4m×6.4m×3.0m 有効容量 199.7 m <sup>3</sup>	1
	⑦ プロア一棟	R C造 地上2階、地下1階 建築面積 109.09 m <sup>2</sup> 延床面積 296.45 m <sup>2</sup> 2F 粉末活性炭貯蔵槽、集じん装置 1F 電気室、換気ファン室 BF 粉末活性炭注入装置、ブロワ(2台)	1
	⑧ 粉末活性炭接触池	R C造 25.5m×13.5m×5.5m 有効容量 1,328.4 m <sup>3</sup>	1
	⑨ 急速攪拌池	R C造 3.3m×3.3m×4.3m 有効容量 46.8 m <sup>3</sup> 急速攪拌ポンプ P=7.5KW D=150mm Q=2.3 m <sup>3</sup> /分 H=10m 2台	1
	⑩ フロック形成池	R C造 10.9m×13.3m×3.5m 有効容量 434.9 m <sup>3</sup>	2
	⑪ 薬品沈殿池 (横流式)	R C造 54.3m×6.4m×4.5m~5.0m×2連 有効容量 2,432.6 m <sup>3</sup> 水没式クラリファイヤ4台 排泥弁 φ250mm 8台	2
	⑫ 急速ろ過池	R C造 9.5m×6.35m×5.5m ろ過面積 60 m <sup>2</sup> ろ過速度 150m/日	6
	⑬ 管理本館	R C造 地上3階一部塔屋、地下1階 建築面積 661.31 m <sup>2</sup> 延床面積 3,223.74 m <sup>2</sup> 3F 中央管理室、事務室、会議室 2F 電気室、水質試験室、ハロンガスボンベ室 1F 薬品注入機室、次亜操作室、次亜貯蔵室 BF 塩素混和池 10.8m×20.4m×4.5m 有効容量 991.4 m <sup>3</sup> 1池 浄水池 22.65m×10.425m×4.5m 有効容量 1062.5 m <sup>3</sup> 2池	1

		送水ポンプ P=210KW D=350mm×250mm Q=12.5 m <sup>3</sup> /分 H=52m 1台 P=210KW D=300mm×250mm Q=18.0 m <sup>3</sup> /分 H=48m 1台 P=132KW D=300mm×200mm Q=11.1 m <sup>3</sup> /分 H=48m 2台	
	⑭ 薬品貯蔵タンク	PAC、硫酸、次亜塩素酸ソーダ 2連	各 1
排水処理設備	⑮ 排水池	RC造 内径 16m×9m 有効容量 603 m <sup>3</sup>	1
	⑯ 排泥池	RC造 内径 16m×9m 有効容量 1,105 m <sup>3</sup>	1
	⑰ 汚泥濃縮槽	RC造 内径 16m×9m 有効容量 1,608 m <sup>3</sup>	1
	⑱ 排水処理棟	RC及び鉄骨造 地上 2階 建築面積 292.038 m <sup>2</sup> 延床面積 552.665 m <sup>2</sup> 2F 排水処理監視室、加圧脱水機室 1F 補機室、電気室、ケーキホッパー	1

真野取水場（取水設備）

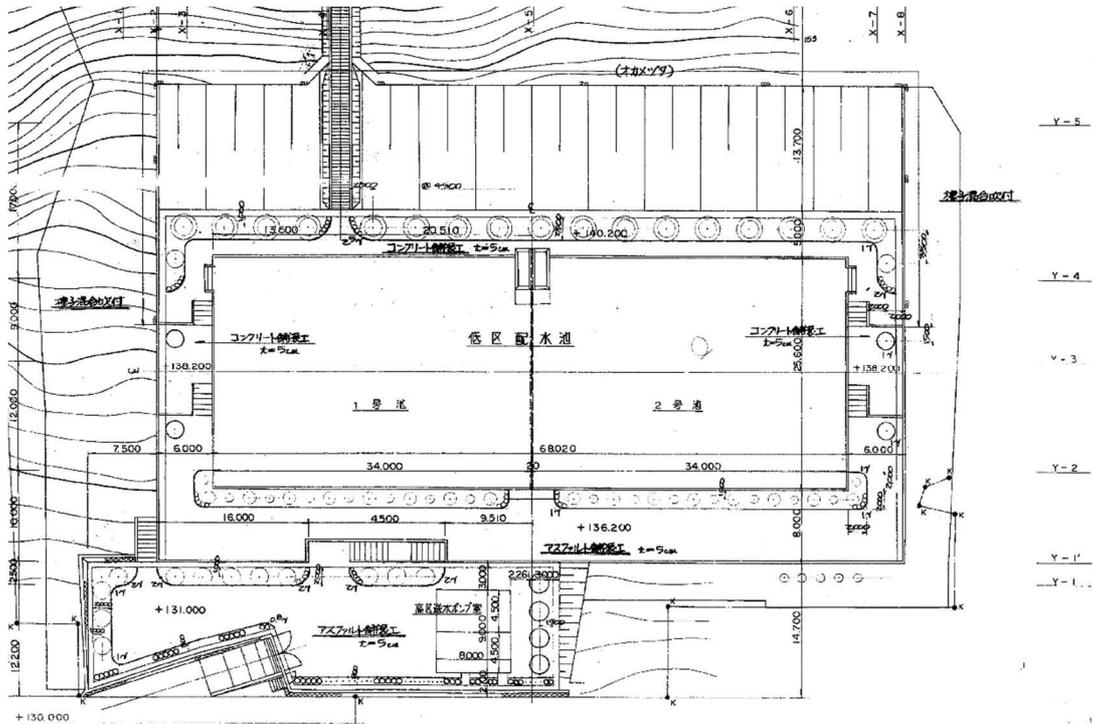


真野浄水場（浄水設備、排水処理設備）



2) 真野低区配水池

施設名	構造	有効総容量 ( m <sup>3</sup> )	数量
真野低区配水池	RC造	8,000	2連1



3) 仰木低区配水池

施設名	構造	有効総容量 ( m <sup>3</sup> )	数量
仰木低区配水池	RC造	3,150	1

